

# 協働事業提案書

令和2年4月17日

次のとおり、協働事業の提案をします。

提案者	NPOによる提案		岐阜市による提案	
	団体名		担当室	男女共生・生涯学習推進課
	代表者の職氏名		担当者氏名	杉本 亜紀
	所在地			
	TEL		TEL(内線)	058-214-4792(直通)
	FAX		FAX	058-265-8665(直通)
	E-mail		E-mail	<a href="mailto:danjo-gakushu@city.gifu.gifu.jp">danjo-gakushu@city.gifu.gifu.jp</a>
	連絡担当者が代表者と異なる場合は下にご記入ください			
	氏名			
	住所			
TEL				
E-mail				
提案事業名	家事メンセミナー			
事業目的及び事業概要	<p><b>1【事業目的】</b> 家事や育児、家族の介護等の家庭的責任の多くを女性が担っている現状から、男性が家事・育児等を自らのことと捉え、主体的に参画する動きを広めるため、男性を対象としたセミナーを実施し、男性の家庭参画への理解促進、意識改革を図ることにより、女性が職業生活において活躍しやすい環境づくりを推進する。</p> <p><b>2【概要】</b> 男性の家事・育児等への参画拡大にあたって、男性自身に家事・育児等のノウハウが不足していることが障壁となる。とりわけ、家族の食事の準備にあたっては、単なる料理の技術のみならず、家族の好みや栄養バランスを考慮し、かつ短時間で準備する必要があるなど、男性が主体的に役割を担うにはハードルが高い面がある。そこで、男性が家族の食事の準備にあたり、必要となる知識を得られる講習会と実際に調理を学ぶ料理教室をセットとして、男性向け料理セミナーやプロから学ぶ家事(裁縫など衣食住に関するもの)教室を開催するなど、男性が興味・関心・意欲が湧くようなセミナーを開催する。また、妻に対しても家事と仕事、すべてを一人で抱え込まないよう工夫(家事シェアリング)するためのセミナーやキャリアアップを支援するセミナーを開催する。家事シェアリングは夫婦だけでなく家族で行うことでもあることから、子どもと一緒に参加できる料理教室等も開催する。セミナー終了後には、アンケートを行い、男性の家庭参画への理解度を測る。その際、参加者同士の情報交換の機会等を設け、家事に取り組む男性のネットワーク作りの支援など、妻の就業等を応援する夫を拡大するような工夫をする。</p> <p>(1)開催月(案) 令和2年8月頃から令和3年2月までの間に5回 (2)開催場所 市内 コミュニティセンター等 ※コロナウイルス感染症感染拡大防止措置を鑑み、上記については変更も有</p>			
想定している協働形態 (○を付けて下さい)	①委託      ②共催・実行委員会 ③支援(補助金の支出・その他の助成等・アダプトプログラム) ④後援      ⑤その他( )			
予算の状況	(提案者が岐阜市の場合のみ記入) ①今年度予算として計上済み ②来年度以降の予算計上を検討中 ③未定 ④その他( )			
	想定予算総額990千円 ( NPO: 千円 岐阜市:990千円 )			
事業時期	令和2年6月上旬日 ~ 令和3年3月20日			
添付書類	①協働事業収支予算書(案)			

提出先: 市民活動交流センター